



2021年12月13日

各位

会社名 株式会社シャノン  
 代表者名 代表取締役社長 中村 健一郎  
 (コード: 3976 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役 経営管理担当 友清 学  
 (TEL. 03-6743-1551)

**繰延税金資産の額の計上及び**

**2021年10月期通期連結業績予想値、個別業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ**

当社は2021年10月期において、繰延税金資産の追加計上を行いましたのでお知らせいたします。また、2021年9月10日に公表いたしました2021年10月期(2020年11月1日～2021年10月31日)における通期連結業績予想値、個別業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

**1. 繰延税金資産の追加計上について**

当社は近年の業績が堅調に推移し、将来にわたり課税所得の発生が見込まれることから、企業会計基準適用指針第26号「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」における会社分類の見直しを行い、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当連結会計年度末の繰延税金資産は前期末と比較して66,368千円増加しました。これにより、法人税等調整額(△は利益)として△66,368千円を計上しています。

**2. 連結業績予想について**

(1) 2021年10月期(2020年11月1日～2021年10月31日)の連結業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,160	百万円 42	百万円 82	百万円 100	円 銭 34.15
実績値(B)	2,196	11	52	107	36.83
増減額(B-A)	36	△30	△29	7	—
増減率(%)	1.7	△72.9	△36.3	7.9	—
(参考)前期実績 (2020年10月期)	1,786	40	36	56	19.52

(注) 当社は2021年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 差異の理由

①売上高の差異について

売上高については、マーケティングオートメーション、イベントマーケティングともに、堅調に推移し、前回予想時の想定を少し上回った影響により、前回予想時よりも36百万円増加し、2,196百万円(前年同期比23.0%増)となりました。

## ②営業利益の差異について

### (売上原価)

売上高が前回予想よりも上回ったことで、その分売上原価も増加しました。また、マーケティングオートメーションサービスにおいて、一部の大型案件に関して、対応リソースが不足した影響もあり外注費が想定よりも膨らんだことを主要因として、利益率が想定よりも低かったことが影響しました。

以上の結果、売上原価は、前回予想時に想定していた795百万円よりも33百万円増加し、828百万円（前年同期比20.4%増）となりました。

### (販売費及び一般管理費)

M&Aが想定より早期に決着した影響で、M&Aに関連する付随費用（仲介手数料、デューデリジェンス費用）15百万円を追加で計上したことや中期的な成長を目指して積極的に行っている採用活動が想定以上に進捗したこと等が影響しました。

これらにより、販売費及び一般管理費は、前回予想時に想定していた1,323百万円に対して32百万円増加し、1,355百万円（前年同期比28.2%増）となりました。

以上の結果、営業利益は、前回予想よりも30百万円減少し、11百万円の営業利益（前年同期比71.6%減）となりました。

## ③経常利益の差異について

経常利益については、営業利益の差異の影響により、前回予想の82百万円対して29百万円減少し、52百万円の経常利益（前年同期比43.9%増）となりました。

## ④親会社株主に帰属する当期純利益の差異について

経常利益が減少となる一方で、それに伴い法人税等が減少したこと及び「1. 繰延税金資産の追加計上について」に記載のとおり、繰延税金資産を追加計上した影響により、前回予想の100百万円の当期純利益に対して、7百万円増加し、107百万円の当期純利益（前年同期比91.6%増）となりました。

## 2. 個別業績予想について

(1) 2021年10月期(2020年11月1日~2021年10月31日)の個別業績予想と実績の差異

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,167	百万円 105	百万円 123	円 銭 42.01
<b>実績値(B)</b>	<b>2,206</b>	<b>86</b>	<b>141</b>	<b>48.25</b>
増減額(B-A)	39	△18	18	—
増減率(%)	1.8%	△17.3%	14.9%	—
(参考)前期実績 (2020年10月期)	1,786	37	57	20.06

### (2) 差異の理由

今回の修正としましては、基本的には、連結業績予想の修正と同様の理由により、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに予想値を下回ることとなりました。

ただし、M&Aに関連する付随費用15百万円については、連結会計上だけの処理であり、個別業績には影響を与えておりません。

以上